

数理科学委員会数理統計分科会

(第25期・第1回)

議事要旨

日時：令和3年1月21日（木）13:00~14:00

会場：遠隔会議（Zoom）

出席者（50音順、敬称略）：19名

青嶋誠、朝日弓未、上田修功、北川源四郎、栗木哲、西郷浩、佐藤美佳、竹村彰通、椿広計、椿美智子、中西寛子、中村佳正、福重元嗣、松井知子、南美穂子、山下智志、山田秀、吉瀬章子、渡辺美智子

<配布資料>

資料1 数理・データサイエンス・AI（リテラシーレベル）モデルカリキュラム ～ データ思考の涵養 ～

<参考資料>

第25期 数理科学委員会数理統計学分科会 委員名簿（令和2年12月24日現在）

議事に先立ち、委員の自己紹介がおこなわれた。

議題1. 委員長、幹事の選出

互選の結果、委員長に竹村彰通、副委員長に栗木哲、幹事に青嶋誠、渡辺美智子の各委員が選出された。

議題2. 今期の活動方針について

大学における統計学の教育について継続的に議論を進めるほか、時期を見てシンポジウム開催を前向きに検討することとした。

議題3. 数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムのモデルカリキュラムについて

委員長より、資料1に基づいて数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムが公表した数理・データサイエンス・AI（リテラシーレベル）モデルカリキュラムに関する説明があり、数理・データサイエンス・AI教育の中での統計学の在り方について議論した。

議題4. その他

小澤徹数理科学委員会委員長からの分科会活動に関する問い合わせについて議論し、委

員長より回答することとなった。樺広計委員より内閣府の「第6期科学技術・イノベーション基本計画」答申素案についての意見募集について情報提供があった。メール審議のため、委員会構成員間でのメールアドレス共有を了承した。また、議事録は、委員が回覧を行った後、微修正等を含め、最終的な承認については委員長に一任することとした。